

夫・妻・パートナーなど親密な間柄での暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と言いますが、特に交際中のパートナー間における暴力のことを「デートDV」と呼びます。

デートDVを知っていますか？



DVは相手を自分の思うとおりに支配しようとする行為で、対等な関係でするけんかとはちがいます。

男性は少しくらい相手を強引ごういんに従わせるほうが男らしい、女性はだまって言うことをきくのが可愛いといった見方があることから、テレビやマンガなどで、暴力的な男性に従う女性のカップルが描かれることがあります。暴力を認めることはDVを生み出すことにつながります。



好きになった相手を独りじめしたくなる気持ちは、自然にわき起こってくる感情なので否定する必要はありません。しかし、だからといって相手を自分の思いどおりに支配しようとしてはいけないのです。



恋愛は相手があって成立するもの。
自分の思いどおりにいかないこともあります。
一方的な関係でなく、お互いが認め合って、成長し合える恋愛は、もっと豊かな二人の関係をつくるでしょう。



■ チェックリスト ■

あなたは・・・



相手が自分の言うとおりにしないと、イライラしますか



相手が他の人と仲良くしていることを責めたりしますか



相手がどこへ行くか、誰と話すか、何を着るかなどを命令的に言うことがありますか



腹を立てたとき、相手の目の前で物を壊したり、投げたりしますか



腹を立てたとき、相手の腕や肩をつかんだり、たたいたりしますか

ひとつでも当てはまる
ことがあれば
自分の態度や行動を
見直しましょう。

相手は・・・



「バカ」「お前なんかダメだ」など、あなたを傷つける言い方をしますか



しょっちゅうスマホやケータイで、あなたの行動をチェックしますか

ひとつでも当てはまる
ことがあれば
デートDVではないかと
考えてみましょう。



怒ったら物にあたるなど、怖いと感じるような態度・行動をしますか



腹を立てたとき、怒らせるのはあなたのせいだと言って責めますか



あなたのスマホやケータイを勝手に見て、友だちのアドレスを消せと命令したり、消したりしますか